

学部・学科別 時間割作成時の注意事項

【重要】各自の入学年度の『履修要綱』の記載内容と照らし合わせて、履修してください。

経済学部

【経済学科／経済ネットワーク学科／経営学科】

1. 指定科目(1年生)

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。学生証交付時に配付された『指定科目一覧』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「日本の経済」／「基礎演習 A」／「基礎演習 B」

2. 一般登録科目(学年・入学年度による制限)

一部の科目は、所属学部・学科・学年によって履修登録に制限があります。「WEB 時間割」で履修学年・備考欄を確認してください。

3. 事前登録科目(学年・入学年度による制限)

1) 演習科目

(2年生)

「演習Ⅰ」の募集については、4月下旬頃に大学ホームページ(在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習)にてお知らせします。

(3年生)

「演習Ⅱ」は、「演習Ⅰ」を修得していれば自動登録されます(自身での登録不要)。

「演習Ⅰ」を履修していない学生、及び編入学生で「演習Ⅱ」の履修を希望する場合は、3年次4月募集に応募し選考に合格することが条件となります。この募集で合格した場合は「演習Ⅱ」が自動登録されます(自身での登録不要)。4月募集の詳細については、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習)で確認してください。

(4年生)

「演習Ⅲ」は、「演習Ⅱ」を修得していれば自動登録されます(自身での登録不要)。

「演習Ⅳ」の開講がある演習では、「演習Ⅱ」を修得していれば自動登録されます(自身での登録不要)。

2) 以下の科目は、昨年度3月に事前登録が完了しています。K-SMAPYで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「経営学特論(ビジネスデザインⅠ)」(前期)

3) 以下の科目は、9月にK-SMAPYにて募集する予定です。詳細については、前期中にK-SMAPYよりお知らせします。

「経営学特論(リーダーシップ)」(後期)

「経済英語(Presentation Skills)」(後期)／「経済英語(Business Communication)」(後期)

4. 必修科目の再履修

(1年生)

以下の科目を再履修する場合は、それぞれの「再履修の科目登録手順」の記載内容を確認して受講してください。

科目名	再履修の科目登録手順
日本の経済(前期)	前期試験終了後、K-SMAPYで合否発表 →不合格者は「日本の経済(再)」(渋谷・サマーセッション・野田隆夫)が自動登録される ※詳細は前期授業時に担当教員から説明します。
基礎演習A(前期)	「基礎演習A(再)」(渋谷・月7・後期・小木曾道夫)をK-SMAPYより各自登録

(2～4年生)

WEB 時間割の「科目名」欄において、科目名の後に(再)とついている以下の科目は再履修者用科目です。K-SMAPY から登録してください。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

科目名	科目情報	科目名	科目情報
日本の経済(再)	渋谷・水1・前期・大西祥恵	日本の経済(再)	渋谷・木5・後期・水無田気流
日本の経済(再)	たま・金2・後期・細谷圭	基礎演習 A(再)	渋谷・月7・前期・小木曾道夫
基礎演習 A(再)	渋谷・月7・後期・小木曾道夫		

5. 経済学部専門科目(平成 21・22 年度入学者)の履修規程変更

以下の科目は、平成 23 年度から専門教育科目に算入されています。

「日本史概論Ⅱ」/「東洋史概論Ⅱ」/「西洋史概論Ⅱ」/「社会学 A」/「社会学 B」

※すでに修得済の場合は単位集計が変更となっていますので、必ず履修確認表で単位集計を確認してください。

6. 検定・資格試験における単位認定について(平成 23 年度以降入学者対象)

各自の履修要綱に記載のある検定・資格試験に合格した学生で、単位認定を希望する学生は、合格証書を持参のうえ、前期履修登録期間内または後期履修登録期間内に教務課窓口申し出てください(履修登録期間外での申請による単位認定は一切認めません)。

なお、認定単位数は、年次別履修制限単位の枠内に含まれません。